

菰野町観光振興プラン（案）に対する意見募集（パブリックコメント）の結果について

1. 実施結果の概要

- (1) 募集期間 令和3年2月22日～令和3年3月23日
- (2) 応募件数 6件（個人6件）
- (3) 意見項目数 12件

2. 提出された意見と町の考え方

No.	意見趣旨	町の考え方
1	P 3. 1－(1) 小グループの特徴について、最近は高齢者によるグループ旅行、同窓旅行が増加しているので取り込みの施策が必要と思われます。インバウンドは回復しても半減するでしょう期待はできません。	ご意見をいただいた状況を含め、P 8. 1 多様なニーズへの対応において、記載のあるとおり、多様化している観光ニーズに対応できるよう観光メニューの提供に努めるよう取り組みます。
2	P 3. 1－(3) 行政がホームページで1泊の観光地巡りプラン例（近郊地を含む。）を数例作成し、旅行幹事を引きつける動機づけが必要であると思われます。	観光情報の発信におきまして、一般社団法人菰野町観光協会、観光事業者、行政と役割分担をし、わかりやすく、魅力を効果的にアピールできる情報提供に努めて参ります。
3	P 3. 1－(4) 菰野町では、ロープウェイ、温泉回り、アクアイグニス、パラミタミュージアム、ふるさと館と直線的位置に名所があるので、近隣市の名所（40～50分以内）も含めて5～6時間で周遊できるプラン例を数例作成しPRに心がける必要があります。	P 1 4. 5－1 観光資源の広域ネットワーク化（1）広域連携による観光資源のネットワーク化に記載のあるとおり、三重県、近隣市町などと連携して、広域的に観光地を周遊できるよう観光施策を展開していきます。

4	P 4. 2 - (1) 菰野富士をハイキングコースとして整備、活用、PRする。トイレも美しくし、駐車場も整備し、頂上も屋根付き展望台を設置する。 ふるさと館は建設後、耐用年数を経過していれば新しく計画してください。他所の道の駅をよく利用していますが、その差異を感じます。観光地にふさわしい施設にしましょう。 三滝川サッカー場東等の空き地に「フラワー公園」を設け、菰野大橋からB&Gまでの遊歩道沿いに途切れることなく桜を植樹して「ネーミング」を付して桜の並木名所にすれば人が多く訪れると思われます。 現在の途切れ途切れの桜並木ではわざわざ遠方から来る人は少ないでしょう。	P 6. 2. 目標(1) 鈴鹿国定公園や溪流を含む自然を活かした観光地づくりに記載しましたように、鈴鹿国定公園、湯の山温泉、御在所ロープウェイ、キャンプ場等の活用を進めるにあたり、事業者と連携し、その整備の支援に努めて参ります。ご意見のありました「菰野富士」「ふるさと館」などの整備の手法、さらに観光資源に対し魅力あるネーミングをすること等のご意見については今後参考にさせていただきます。
5	P 4. 2 - (2) 「廃屋」は「需要と供給」とのバランスが崩れれば必然的に発生します。どこまで町として観光支援（観光客を取り込む手腕）ができるのかの問題でもあります。 温泉は昔から菰野町のシンボルとして発展してきました。又町政にも貢献してきました。どなたでもお世話になってきました。「廃屋」が出たからと言って放置し距離を置いては景観を害し、温泉自体の衰退を招き悪循環を招きます。	P 1 2. 3 - 2 景観整備(1) 湯の山温泉街の整備に記載のあるとおり、湯の山温泉街の景観整備として、廃屋の整備や撤去については、関係者との協議の上、空家等対策の推進に関する特別措置法などによる対応を検討するほか、利活用が可能な空き店舗等については、改装、改修等の支援を行って参ります。

6	P 6 . 2 - (4) 基盤整備と交通システムの確立について 湯の山温泉で10～15名ほどで1泊して翌日観光する場合、道路も狭く、複雑であるので周遊マイクロバスで周遊できると非常にプランが立てやすくなります。 旅館組合と観光バス会社で週2～3回ほどでもシステム作りをしてPRすると宿泊客を呼び込めると思っています。	P 1 2 . 3 - 1 交通対策（1）交通体系の整備に記載があるとおり、鉄道事業者やバス事業者と協働して、自然環境への負荷低減や行楽シーズン時の交通対策の一環として、公共交通機関の利用促進等についてPR活動を展開します。新しい生活様式の下では、団体による来客だけではなく、個人客の移動の利便性を高めることにも取り組む必要がありますが、そのなかでご提案いただいた内容は今後の取り組みにおける参考にさせていただきます。
7	P 1 1 . 1 - 2 (6) スポーツツーリズムの推進 菰野町に「スケートボード場」の新設を提案します。私は、昨年のコロナウイルスによる外出自粛の頃からスケボーを始めました。普段は公園等でやっていますが、そこで出会う人ともスケボーのできる場所が近くにないという話をよくしています。 道路や駐車場では、やってはいけないので遊べる場所が限られてきます。 スケボーがオリンピック競技に加わったことや3密を避けるためにスケボーをやっている人数が多くなることがわかりました。 スケートボード場ができることによって、近隣の県や市町村からの集客とそれによる菰野町内での消費アップにつながると考えています。新名神高速道、47号線の高架下の有効活用としても期待しています。	P 1 1 . 1 - 2 ニューツーリズムへの対応（6）スポーツツーリズムの推進に記載のあるとおり、スポーツツーリズムとは、スポーツをする、観る、支えるなどのスポーツイベントの開催を通じ、交流促進、観光誘致につなげるものであると考えております。ご提案をいただいた高架下につきましては、菰野町内におきましては既に別の用途に利用されている等の事情で開放が難しいとの回答を関係団体から受けておりますが、ご提案の趣旨については、庁内で情報共有させていただきます。

8	P 1 1. 1-2 ニューツーリズムへの対応（１）～（６）に医療ツーリズムの推進の追加を提案します。 ・大都市に来日する訪日外国人客に対してアプローチを図る。 ・総合病院並びに国外、国内大手旅行業者とのタイアップを図る。	ニューツーリズムとは、テーマ性のある新しい体験型の観光旅行のことです。 ご提案いただいた「医療ツーリズム」は、医療サービスを受けることを目的とした旅行であることから、当町といたしましては、健康増進を目的とする旅行であるヘルスツーリズムを推進することとしています。 P 1 1. 1-2（４）ヘルスツーリズムの推進において、菰野町の豊かな自然、温泉を体感し、身体に優しい料理を味わうことで、来訪者が心身ともに癒され、健康を回復、増進、保持してもらうようなヘルスツーリズムを推進します。と記載しています。 また、P 8. 1 多様な観光ニーズへの対応に記載のあるとおり、多様化した現代の観光ニーズに対応すべく観光コンテンツの創造、観光メニューの提供が必要であり、観光資源の発掘に取り組みます。
9	P 1 1. 1-2（６） スポーツツーリズムの推進 もしかかハーフマラソンの成功例からも、運営がしつかりしたスポーツイベントを定着させるのは、リピーターを増やす有効な方策のひとつであると考えます。 鈴鹿スカイラインのヒルクライムは、私も何度か参加して、そのような可能性を感じていました。全国各地でヒルクライムイベントは開催されていますが、当地の大会は以下の特徴があり、自転車愛好家からの評価も高かったのに、明確な理由の説明もなく突然消滅してしまい、とても残念です。再開の検討をしませんか。 （鈴鹿スカイラインヒルクライムの特徴） （１）コースが面白く、参加者のレベルに応じて様々なレース戦略を楽しめる。一般的にはヒルクライムは耐久レースだが、当地は全長 8 k m 程度のショートコースなので、脚に自信がある人はスプリントレース的に挑むこともできる。 （２）開催時期がとてもよかった。3 月下旬は他所の大会が始まる前の時期で、その年の開幕戦に位置付けて参加している選手が多くいた。（2 週間後の関ヶ原町での伊吹山ヒルクライムと併せて、開幕 2 連戦という感じです。） （３）他所の大会と比べて女子選手の参加が多く、幅広い層が参加している大会だと感じた。（理由はよく	P 1 1. 1-2 ニューツーリズムへの対応（６）「スポーツツーリズムの推進」に記載のあるとおり、スポーツツーリズムとは、スポーツをする、観る、支えるなどのスポーツイベントの開催を通じ、交流促進、観光誘致につなげるものであり、スポーツの力は、観光資源となる可能性を秘めていると考えております。ご提案いただいた「ヒルクライム」につきましては、冬季閉鎖中で通行が禁止された公道をイベントに利用することにおける安全性を確保することが極めて困難であることが判明し、一方で時期を変更したり、別のコースの設定をしたりすることのいずれも困難であると実行委員会が判断したため、実施を見合わせたものですが、ご意見の趣旨につきましては、庁内で情報共有の上、今後の観光推進における参考とさせていただきます。

	わからないが) (4) 大変だったと思うが、運営もしっかりしていると感じていた。	
10	P 9 . 6 感染症予防と選ばれる観光地への取組 インバウンドについては、拡大一辺倒ではなく、それによる影響を考慮して慎重に検討いただきたいと考えます。 生活習慣や一般常識が全く異なる国からの旅行者が増え過ぎると、それを嫌って日本人観光客が来なくなってしまう、またホテルや飲食業など観光客を受け入れる側も、本来しなくてよかったはずの対応が負担になり、却って損失が出てしまうといった事例が、全国各地の観光地で見受けられるようです。 目先だけでなく中長期的な視点で見て、今後どのようにしていくのか、考えていただければと思います。	P 9 . 6 感染症予防と選ばれる観光地への取組に記載のあるとおり、観光需要の回復を見据え、選ばれる観光地としての土台を築くため、訪日外国人旅行者に対する研修会の開催、外国語併記のサイン看板の設置、W i - F i 環境整備等インバウンド受入環境の整備に向けた取組を進めますが、一方で、P 1 3 . 4 - 1 . に記載されました従業員研修の実施を通じて、P 9 . 4 のおもてなしの観光地づくりを通して、どなたにとっても魅力ある観光地づくりを支援して参ります。

1 1	P 1 0 . 1 - 1 (4) 観光情報発信の強化 近年、情報科学技術の発展やＳＮＳの普及に伴い、インスタグラマーや YouTuber 等といったインフルエンサーが急速に増加し、若者を中心に人気を集めている。 YouTuber の中には、鉄道系や旅行系を中心に持ち上げて動画を作成し、発信している方がたくさん見受けられる。 そのような人に菰野町からの案件やコラボとして、観光名所や観光地のＰＲや菰野町の魅力を発信する動画を作成し、発信してもらう。 【具体的内容】 (1) 近鉄湯の山線経由で湯の山温泉に訪れ、周辺のホテルや旅館で宿泊してもらい、山々に囲まれた豊かな自然の魅力を伝えてもらう。 (2) アクアイグニスやホテル・旅館の食事を通して、菰野町の特産品を利用した料理を振る舞うことで、美味しい食べ物の魅力を発信してもらう。 (3) 御在所岳は登山が人気になっているため、登山の様子を撮影した動画を公開すれば、登山家を誘致できる。 【旅行系ユーチューバー】 スーツ旅行/Suit Travel さん おのだ/Onoda さん 【効果】 (1) ユーチューブの中のチャンネル登録者が多いほど、全国規模で、菰野町の周知や観光の誘致ができる。 (2) 写真ではなく、動画を通して菰野町の魅力を発信できるため、よりリアルで訪れたいと思わせることができる観光誘致が期待できる。 【例】 三重県伊賀市では、鉄道や旅行系を中心に持ち上げる有名な YouTuber であるスーツさんに案件として、伊賀市の魅力を取り上げた動画を配信している。	P 1 0 . 1 - 1 地域資源の活用による魅力の創造と発信(4) 観光情報発信の強化に記載のあるとおり、今後も動画、映像を取り入れることによりわかりやすく魅力的な観光情報配信に努めて参ります。その際には、各種団体のほか、様々な関係者との連携が効果的と考えられますが、いただいたご提案は、このような取り組みのなかで参考にさせていただきます。
-----	---	---

1 2	全体 1. 菰野町の自然を守っていく中での展開 2. 菰野インターがハイウェイオアシスとなり菰野町の農産物販売それも規格外品の廃棄処分されるものや無農薬野菜等明記したものをもったいない精神で環境にやさしい町の取組として世界にアピールしてはどうでしょうか。 また、菰野町だけよければいいのではなく、近隣の市町村の山の幸・菰野町が交流を始めた町の海の幸。つまり、三重のすばらしさを発信する場所としてはいかがでしょうか。 そして、その建物は大規模災害発生時、避難場所・避難所として活用でき備蓄倉庫として東京方面・大阪方面・北陸方面へと対応できる中央拠点にならないだろうか。それはいずれ東海環状自動車道もつながり菰野町が日本の中心位置となり交通網の中心となるからである。 そんな中で普段は足湯と御在所の山々で癒され、いつかゆつくりと泊まりに来たい菰野町となる取組をしていってはどうだろう。	P 1 0 . 1 - 1 地域資源の活用による魅力の創造と発信（１）農村資源の付加価値創造による観光資源化に記載のあるとおり、農村資源は、安全安心の価値を付加することで観光資源となり、加工や直売等を行い、菰野町産の「食の観光」として来訪者等に提供します。提供する場所や方法を検討し、多くの方に活用してもらえるように努めます。 また、（２）農村資源を活かした観光拠点の創出に記載のあるとおり、農産物等観光資源の販路が拡大し、魅力発信につながることを期待できることから、直売所や道の駅整備について検討しますが、いただいたご提案は、この検討のなかで参考にさせていただきます。
-----	--	---